



2006年(平成18年)11月30日

関係者各位

大和インベスター・リレーションズ株式会社
〒100-8289 東京都千代田区丸の内1-8-1
丸の内トラストタワーN館
Tel 03-3283-7000(代表) Fax 03-3283-7077



「2006年インターネットIR・ベスト企業賞」に12社

日本板硝子(株)、ミネベア(株)、(株)東芝、TDK(株)、(株)リコー、
(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ、三井住友海上火災保険(株)、
日本電信電話(株)、KDDI(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ、
東京ガス(株)、(株)ファーストリテイリング
の12社が選定される(証券コード番号順)。

「2006年インターネットIR・ベスト・エフォート企業賞」に2社

バンダイネットワークス(株)、(株)三菱ケミカルホールディングスの2社が選定される。

本年も、インターネットを活用した個人投資家の株式売買が引き続き増加し、個人の株式売買代金に占めるネット取引の比率は90%を上回っています。個人投資家だけではなく、機関投資家やアナリスト、新聞や放送などメディアにとっても、ブロードバンド接続環境の急激な普及も手伝って、企業のIRサイトに対する注目度は高まるばかりです。自社のホームページをいかに使って情報発信を行うか。IRの現場では、実に大きな評価ポイントです。今日では、メディアを含め、誰もが企業の投資情報をホームページに求める時代です。日本IR協議会の『IR活動の実態調査』(06年6月)に回答した上場企業1,032社のうち95.6%がIRサイトを用意していると答えています。

大和証券グループのIR(投資家向け広報)コンサルティング会社である大和インベスター・リレーションズ株式会社(東京都千代田区、社長太田浩司)は「2006年インターネットIR・ベスト企業賞」に、次の12社を選定いたしました。この「インターネットIR・ベスト企業賞」は2000年が第1回、今回で7回目です。

日本板硝子株式会社(5202)、ミネベア株式会社(6479)、株式会社東芝(6502)、TDK株式会社(6762)、株式会社リコー(7752)、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(8306)、三井住友海上火災保険株式会社(8752)、日本電信電話株式会社(9432)、KDDI株式会社(9433)、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(9437)、東京ガス株式会社(9531)、株式会社ファーストリテイリング(9983) 証券コード順
--

ミネベア(株)、日本電信電話(株)の2社は7年連続、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ、東京ガス(株)は4年連続のベスト企業賞に選定されました。東京ガス(株)は通算6回目の選定です。今回、日本板硝子(株)、

(株)リコー、三井住友海上火災保険(株)、(株)ファーストリテイリングの4社が新たに選定されました。

また、この1年間で、最もコンテンツが向上した「IRサイト」を対象に、「2006年インターネットIR・ベスト・エフォート企業賞」に次の2社を選定いたしました。

バンダイネットワークス株式会社(3725)、株式会社三菱ケミカルホールディングス(4188)

さらに、「2006年インターネットIR・エフォート企業賞」として、次の3社を選定いたしました。

インフォコム株式会社(4348)、株式会社サン・ライフ(4656)、ブラザー工業株式会社(6448)

「インターネットIR・ベスト企業賞」は、優秀なインターネットIRサイト企業を顕彰し、IR関係者・投資家の拠る指標をめざすもので、今回で第7回目です。11月30日(木)日本インベスター・リレーションズ協議会などの主催により、帝国ホテルで開催される第9回東京IR大会の会場「大和IRブース」で、詳細を発表・掲示いたします。

ベスト企業賞の選定過程は次の通りです。

平成18年10月4日～11月15日の期間にわたり、主な上場公開企業1,703社のホームページに記載されている「IR(投資家向け広報)」サイトをレビューした。

各IRサイトを弊社の選考コンテンツ評価に基づいて採点した。

(100点満点。大枠の採点表は別表1参照)

- ・ 採点評価の項目と配点は、IRサイトのコンテンツの充実を踏まえ、今回、新たに用意した。
- ・ 具体的には、すでに達成度の高い項目の配点を抑えた。
- ・ 株主・投資家との双方向コミュニケーションに対するニーズの高さから、電子メールでの質問受付・回答やコンタクトを考慮した。
- ・ 「個人投資家向け」に配慮するコンテンツを取り上げた。
- ・ また、コンテンツにスムーズにアクセスするユーザビリティに留意した。

このような評価項目と配点の見直しにより、今回の平均点は、昨年(26.96点)をやや下回る24.51点という結果となった。

今回のベスト企業賞は、i)日本語サイトの評価で70点を上回り、ii)英語サイトでも一定の水準(40点)を満たして、米国のトップ企業に比肩するコンテンツを示した前掲日本企業12社を、「2006年インターネットIR・ベスト企業賞」として選定した。

(なお、大和証券グループ本社、ならびにその関連会社は、表彰から除外しております。)

尚、インターネットIRベスト・エフォート企業賞の選定過程は以下のとおりです。

全対象企業1,703社中、昨年サイトの評価と比較のできる1,233社を対象に、スコアが35点以上増加し、評価点が40点を上回った企業を対象とする。選定した2社がこれに該当します。

また、30点以上スコアが向上し、評価点が40点を上回る企業をエフォート企業賞として3社選定した。

[別表 1]

コンテンツ評価採点表(100点満点)

	2006年	2005年
トップページ、更新履歴、RSS、サイトマップ	8点	10点
個人投資家向け	10点	10点
経営方針、IRの基本方針	10点	10点
株式・株価・社債情報、今後のIRの予定	11点	10点
財務データ	5点	5点
IRライブラリー	5点	6点
プレゼンテーション	28点	28点
サイト使用時の留意点	5点	6点
電子メールでの質問受付・回答、携帯向け	13点	13点
ユーザビリティ	5点	2点
合計	100点	100点

[別表 2]

業種別ベスト企業

業種	証券コード	会社名
水産・農林業	1332	*** 日本水産株式会社
鉱業	1605	国際石油開発帝石ホールディングス株式会社
建設業	1878	* 大東建託株式会社
食料品	2811	カゴメ株式会社
繊維製品	3401	**** 帝人株式会社
パルプ・紙	3893	*** 株式会社日本製紙グループ本社
化学	4204	** 積水化学工業株式会社
医薬品	4151	協和発酵工業株式会社
石油・石炭製品	5007	* コスモ石油株式会社
ゴム製品	5101	** 横浜ゴム株式会社
ガラス・土石製品	5202	* 日本板硝子株式会社
鉄鋼	5407	** 日新製鋼株式会社
非鉄金属	5812	** 日立電線株式会社
金属製品	5929	* 三和シャッター工業株式会社
	5938	株式会社住生活グループ
機械	6287	株式会社サトー
電気機器	6502	* 株式会社東芝
輸送用機器	7203	* トヨタ自動車株式会社
精密機器	7760	IMV株式会社
その他製品	7951	* ヤマハ株式会社
電気・ガス業	9531	**** 東京ガス株式会社
陸運業	9064	* ヤマトホールディングス株式会社
海運業	9104	株式会社商船三井
空運業	9205	*** 株式会社日本航空
倉庫・運輸関連業	9375	** 株式会社近鉄エクスプレス
情報・通信業	9437	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
卸売業	8031	三井物産株式会社
小売業	9983	株式会社ファーストリテイリング
銀行業	8306	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
証券・商品先物取引業	8601	**** 株式会社大和証券グループ本社
保険業	8752	三井住友海上火災保険株式会社
その他金融業	8793	NECリース株式会社
不動産業	3003	昭栄株式会社
サービス業	4757	株式会社インテリジェンス

**** 5年連続の業種別ベスト企業(3社)

帝人株式会社、東京ガス株式会社、株式会社大和証券グループ本社

*** 4年連続の業種別ベスト企業(3社)

日本水産株式会社、株式会社日本製紙グループ本社、株式会社日本航空

** 3年連続の業種別ベスト企業(5社)

積水化学工業株式会社、横浜ゴム株式会社、日新製鋼株式会社

日立電線株式会社、株式会社近鉄エクスプレス

* 2年連続の業種別ベスト企業(8社)

大東建託株式会社、コスモ石油株式会社、日本板硝子株式会社、

三和シャッター工業株式会社、株式会社東芝、トヨタ自動車株式会社、ヤマハ株式会社

ヤマトホールディングス株式会社

[別表 3]

上位 10 業種

06 年	05 年	04 年	03 年	02 年	01 年	00 年	業種	平均得点 (100 点満点)
1	1	1	2	2	4	4	電気・ガス業	43.07
2	2	3	1	3	3	3	保険業	40.72
3	3	6	4	9	23	5	その他金融業	32.96
4	9	9	13	10	1	1	証券・商品先物取引業	30.34
5	4	2	8	5	6	6	電気機器	29.02
6	7	4	6	4	2	2	情報・通信	27.54
7	8	8	15	19	21	16	医薬品	26.80
8	12	5	11	13	15	23	輸送用機器	26.30
9	6	14	5	8	11	17	精密機器	25.69
10	13	7	14	7	17	20	サービス業	25.22

下位 8 業種

26	27	27	32	32	31	26	ゴム製品	20.73
27	29	22	28	24	27	29	建設業	20.63
28	28	21	30	29	26	27	小売業	19.40
29	32	30	25	26	26	30	陸運業	18.73
30	20	21	16	12	18	21	石油・石炭製品	18.42
31	14	23	7	16	28	-	水産・農林業	18.20
32	31	33	24	31	22	13	パルプ・紙	17.10
33	24	31	10	17	33	31	鉱業	12.86

(業種は東証 33 業種分類による)

[ご参考]

(ベスト企業賞) 証券コード順

2005年	
6479	ミネベア
6502	東芝
6762	TDK
9432	日本電信電話
9433	KDDI
9437	エヌ・ティ・ティ・ドコモ
9531	東京ガス

2004年	
3717	NECシステムテクノロジー
6479	ミネベア
6645	オムロン
6703	沖電気工業
6754	アンリツ
6773	パイオニア
9432	日本電信電話
9437	エヌ・ティ・ティ・ドコモ
9531	東京ガス

2003年	
4823	サイバード
6479	ミネベア
6502	東芝
6645	オムロン
6754	アンリツ
9432	日本電信電話
9437	エヌ・ティ・ティ・ドコモ
9531	東京ガス

2002年	
4774	NECソフト
4795	スカイパーフェクト・コミュニケーションズ
4823	サイバード
6479	ミネベア
6502	東芝
6758	ソニー
6773	パイオニア
8572	アコム
9432	日本電信電話

2001年	
4689	ヤフー
6479	ミネベア
6502	東芝
6758	ソニー
8307	UFJホールディングス
8318	三井住友銀行
9432	日本電信電話
9531	東京ガス

2000年	
6479	ミネベア
6501	日立製作所
6701	日本電気
6758	ソニー
8318	住友銀行
9432	日本電信電話
9531	東京ガス

〔ベスト・エフォート企業賞〕 証券コード順

2005年	
2719	キタムラ
3105	日清紡績

2004年	
2688	レイズインターナショナル

2003年	
1963	日揮
6645	オムロン

2002年	
4536	参天製薬
8572	アコム

2001年	
4774	NECソフト
7201	日産自動車
9409	全国朝日放送

〔エフォート企業賞〕 証券コード順

2005年	
6762	TDK
7745	エー・アンド・デイ
8015	豊田通商

2004年	
2595	キリンビバレッジ

2003年	
5202	日本板硝子
6764	三洋電機
7012	川崎重工業
9766	コナミ

2002年	
8056	日本ユニシス
8848	レオパレス21
8901	ダイナシティ

2001年	
2262	雪印乳業
4186	東京応化工業
8331	千葉銀行

大和IRは、資本市場に幅広い専門分野を持つ大和証券グループにあって、公開・未公開企業の投資家向け広報(IR)にすぐれたノウハウをもち、専門度の高いプロフェッショナル・サービスに実績を築き、コーポレート・ストーリーの構築からIR活動のアドバイザーまで、IRの幅広い活動を行っています。とりわけ、企業のインターネット・ホームページによるIR分野では、他社の追随を許さないコンサルタント・ビジネスで、多方面から高い評価を頂いております。

大和IRでは、インターネットIRや効果的な企業のディスクロージャー活動を今後とも支援してまいります。

<p>【お問合せ先】 理事 システムグループ統括 米山徹幸(よねやま てつゆき) E-mail : tetsu.yoneyama@daiwair.co.jp Tel 03-3283-7005 Fax 03-3283-7077</p>
--

以上